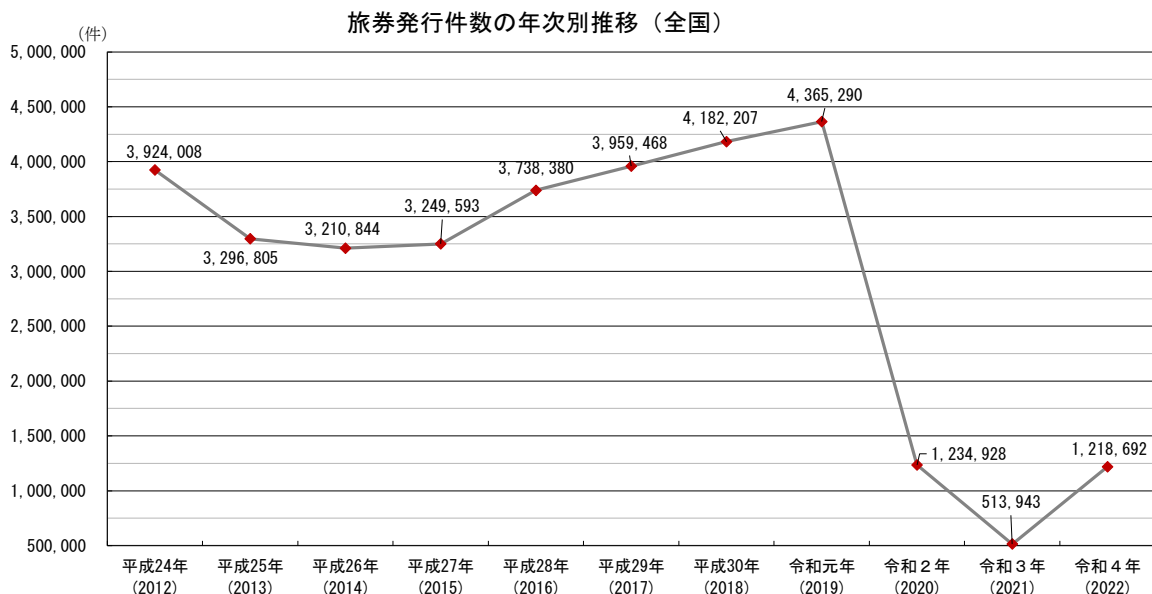
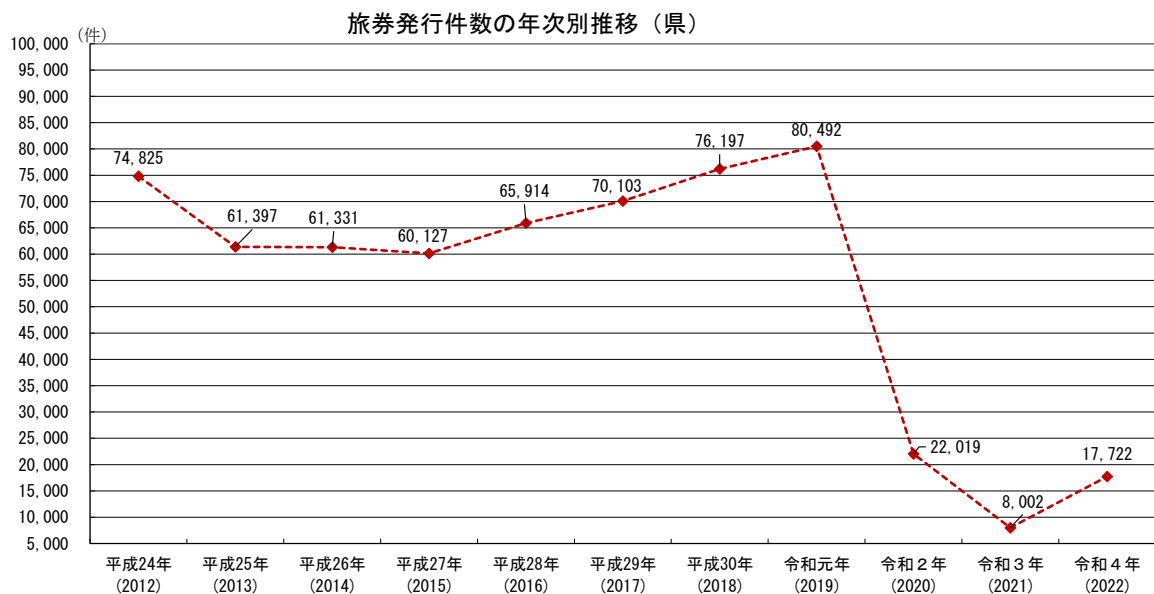


1 出入国の状況

(1) 旅券発行件数の推移



旅券発行件数の推移（年次別・性別）

（単位：件、％）

			平成24年 (2012)	平成25年 (2013)	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)
広島 県	実 数	男	36,144	30,671	30,346	29,818	33,139	34,160	36,480	37,480	10,833	4,201	9,078
		女	38,681	30,726	30,985	30,309	32,775	35,943	39,717	43,012	11,186	3,801	8,644
		計	74,825	61,397	61,331	60,127	65,914	70,103	76,197	80,492	22,019	8,002	17,722
	構 成 比	男	48.3	50.0	49.5	49.6	50.3	48.7	47.9	46.6	49.2	52.5	51.2
		女	51.7	50.0	50.5	50.4	49.7	51.3	52.1	53.4	50.8	47.5	48.8
		計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
全 国	実 数	男	1,873,607	1,607,090	1,542,103	1,582,720	1,803,358	1,902,842	1,967,885	2,027,563	593,794	257,886	597,238
		女	2,050,401	1,689,715	1,668,741	1,666,873	1,935,022	2,056,626	2,214,322	2,337,727	641,134	256,057	621,454
		計	3,924,008	3,296,805	3,210,844	3,249,593	3,738,380	3,959,468	4,182,207	4,365,290	1,234,928	513,943	1,218,692
	構 成 比	男	47.7	48.7	48.0	48.7	48.2	48.1	47.1	46.4	48.1	50.2	49.0
		女	52.3	51.3	52.0	51.3	51.8	51.9	52.9	53.6	51.9	49.8	51.0
		計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

（「旅券統計」外務省領事局旅券課、「旅券発給の概要」広島県地域政策局国際課）

(2) 訪日外国人旅行者数の状況

①全国年次別推移

(単位：人)

年	人数	合 計	滞 在 客		一時上陸客
			観 光 客	商用その他の客	
平成24年 (2012)		8,358,105 〔100.0〕 (134.4)	6,041,645 〔 72.3〕 (148.9)	2,316,460 〔 27.7〕 (107.2)	
平成25年 (2013)		10,363,904 〔100.0〕 (124.0)	7,962,517 〔 76.8〕 (131.8)	2,401,387 〔 23.2〕 (103.7)	
平成26年 (2014)		13,413,467 〔100.0〕 (129.4)	10,880,604 〔 81.1〕 (136.6)	2,532,863 〔 18.9〕 (105.5)	
平成27年 (2015)		19,737,409 〔100.0〕 (147.1)	16,969,126 〔 86.0〕 156.0	2,768,283 〔 14.0〕 (109.3)	
平成28年 (2016)		24,039,700 〔100.0〕 (121.8)	21,049,676 〔 86.6〕 (124.0)	2,990,024 〔 12.4〕 (108.0)	
平成29年 (2017)		28,691,073 〔100.0〕 (119.3)	25,441,593 〔 88.7〕 (120.9)	3,249,480 〔 11.3〕 (108.7)	
平成30年 (2018)		31,191,856 〔100.0〕 (108.7)	27,766,112 〔 89.0〕 (109.1)	3,425,744 〔 11.0〕 (105.4)	
令和元年 (2019)		31,882,049 〔100.0〕 (102.2)	28,257,141 〔 88.6〕 (101.8)	3,624,908 〔 11.4〕 (105.8)	
令和2年 (2020)		4,115,828 〔100.0〕 (12.9)	3,312,230 〔 80.5〕 (11.7)	803,598 〔 19.5〕 (22.2)	
令和3年 (2021)		245,862 〔100.0〕 (6.0)	66,387 〔 27.0〕 (2.0)	179,475 〔 73.0〕 (22.3)	
令和4年 (2022)		3,832,110 〔100.0〕 (1558.6)	2,487,835 〔 64.9〕 (3747.4)	1,344,275 〔 35.1〕 (749.0)	

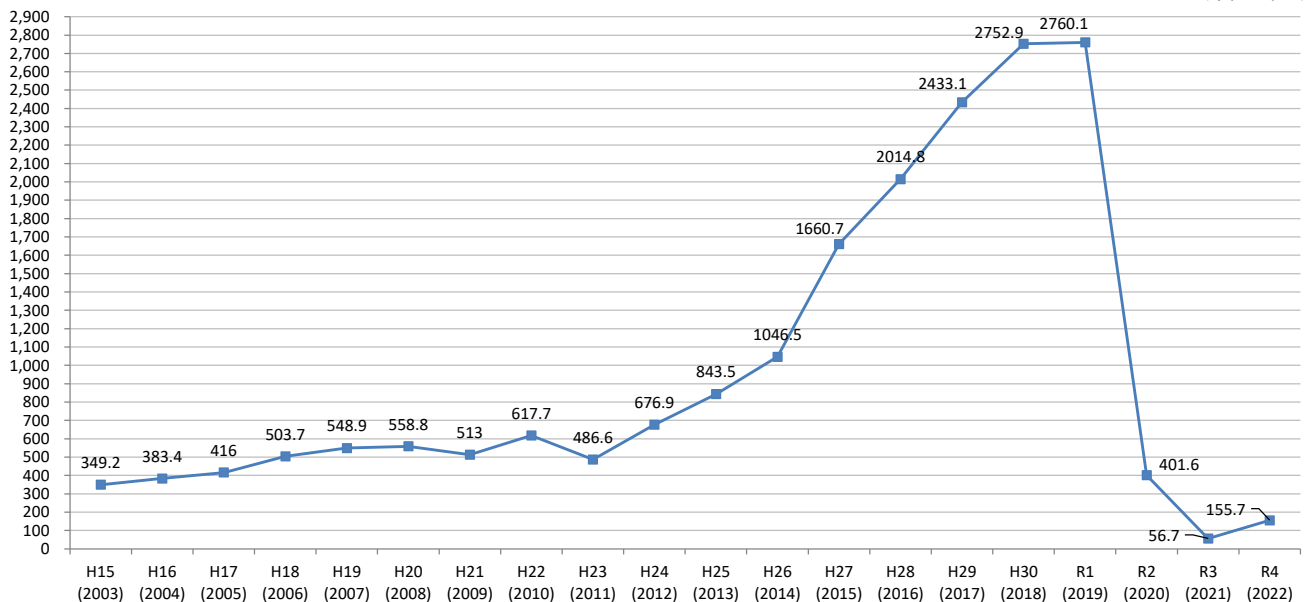
1 []内は構成比(%)を、()内は前年比(%)を示す。

2 「一時上陸客」とは、出入国管理及び難民認定法第14条により、寄港地上陸許可を受けて上陸する乗客及び同法第15条第2項により周辺通過上陸許可を受けて上陸する乗客をいう。なお、同法第15条第1項の観光通過上陸を受けている乗客は、「滞在客」中の「観光客」として計上している。

(資料：日本政府観光局(JNTO))

②県内外国人観光客数の推移

(単位：千人)



(「令和4年〔2022〕年 広島県観光客数の動向」(一社)広島県観光連盟)

(参考) 広島平和記念資料館年度別入館者数

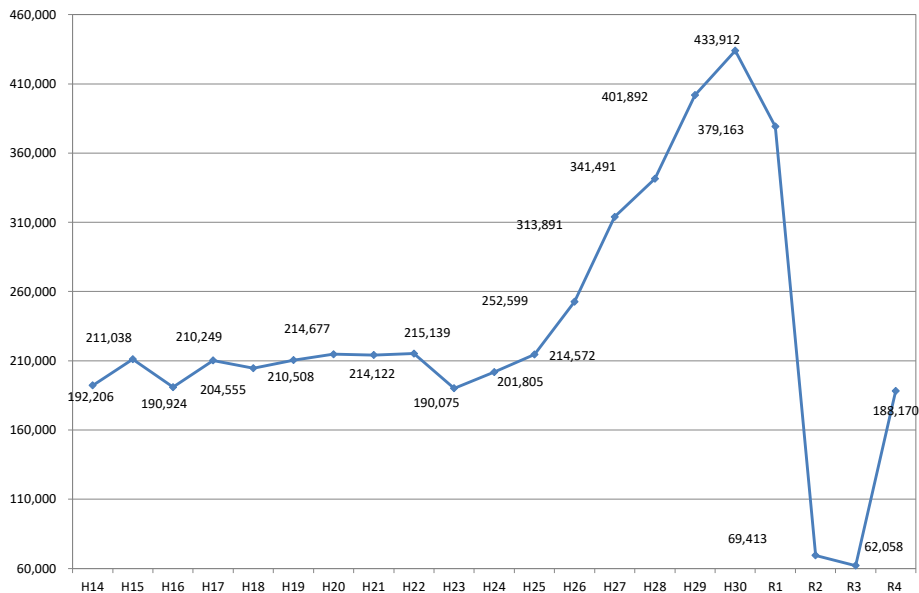
(単位:人)

年度(西暦)	総入館者数	年度(西暦)	総入館者数	年度(西暦)	総入館者数
昭和30(1955)	115,369	昭和53(1978)	996,117	平成13(2001)	1,113,864
31(1956)	228,940	54(1979)	1,101,408	14(2002)	1,140,069
32(1957)	272,786	55(1980)	1,208,003	15(2003)	1,102,662
33(1958)	230,916	56(1981)	1,284,696	16(2004)	1,065,029
34(1959)	349,801	57(1982)	1,368,989	17(2005)	1,190,993
35(1960)	411,185	58(1983)	1,351,104	18(2006)	1,239,853
36(1961)	508,494	59(1984)	1,447,447	19(2007)	1,339,400
37(1962)	594,584	60(1985)	1,441,919	20(2008)	1,357,233
38(1963)	714,502	61(1986)	1,426,160	21(2009)	1,400,543
39(1964)	799,035	62(1987)	1,441,507	22(2010)	1,329,842
40(1965)	871,772	63(1988)	1,450,210	23(2011)	1,213,702
41(1966)	840,276	平成元(1989)	1,575,403	24(2012)	1,280,297
42(1967)	904,116	2(1990)	1,504,618	25(2013)	1,383,129
43(1968)	988,209	3(1991)	1,593,280	26(2014)	1,314,091
44(1969)	963,083	4(1992)	1,434,773	27(2015)	1,495,065
45(1970)	931,508	5(1993)	1,389,386	28(2016)	1,739,986
46(1971)	1,074,465	6(1994)	1,417,040	29(2017)	1,680,923
47(1972)	1,107,248	7(1995)	1,554,897	30(2018)	1,522,453
48(1973)	951,550	8(1996)	1,441,739	令和元(2019)	1,758,746
49(1974)	880,486	9(1997)	1,387,855	2(2020)	328,590
50(1975)	1,253,145	10(1998)	1,252,104	3(2021)	405,987
51(1976)	1,063,103	11(1999)	1,180,693	4(2022)	1,126,361
52(1977)	986,709	12(2000)	1,075,111	計	75,894,559

□昭和30(1955)年8月24日開館
 □館内改装工事のため昭和48(1973)年12月から昭和49(1974)年2月まで閉館
 □館内改装工事のため昭和49(1974)年12月から昭和50(1975)年2月まで閉館
 □改修工事のため平成2(1990)年4月から平成3(1991)年7月まで旧平和記念館で展示
 □平成3(1991)年8月1日西館新装開館
 □平成6(1994)年6月1日東館開館
 (広島平和記念資料館調べ)

(参考) 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館年度別入館者数

※ 平成14(2002)年8月1日開館



令和5(2023)年3月31日現在

年度(西暦)	入館者数(人)	年度(西暦)	入館者数(人)	年度(西暦)	入館者数(人)
平成14(2002)	192,206	平成21(2009)	214,122	平成28(2016)	341,491
15(2003)	211,038	22(2010)	215,139	29(2017)	401,892
16(2004)	190,924	23(2011)	190,075	30(2018)	433,912
17(2005)	210,249	24(2012)	201,805	令和元(2019)	379,163
18(2006)	204,555	25(2013)	214,572	2(2020)	69,413
19(2007)	210,508	26(2014)	252,599	3(2021)	62,058
20(2008)	214,677	27(2015)	313,891	4(2022)	188,170
				総入場者数	4,912,459

(国立広島原爆死没者追悼平和祈念館調べ)

2 国際会議の開催状況

(1) 国際会議開催件数の推移

①県内(市町別)

(単位: 件、人)

都市	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和4年 参加者総数	うち外国人 参加者数
広島市	*74	72	2		12	5,767	228
東広島市	23	19	1		4	596	103
廿日市市							
福山市	1		1				
呉市	*4	1					
三原市							
計	101	92	4	0	16	6,363	331

・1つの国際会議が複数の都市にまたがって開催された場合、開催件数は各都市で1件ずつ計上

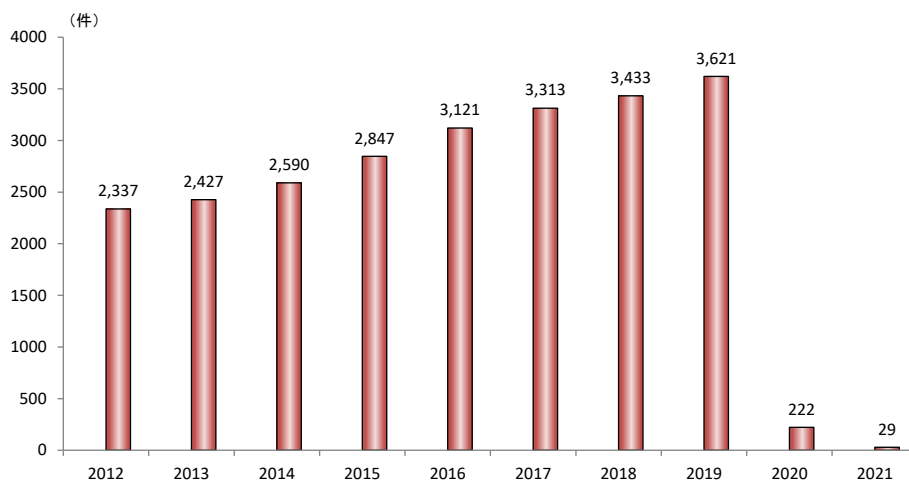
・各都道府県の開催件数は、同一都道府県内で複数の都市にまたがって開催された会議がある場合に、当該会議を1件の会議としてまとめた上で計上している。そのため、各都市の開催件数を足し上げた合計値とはなっていない。また、参加者数(外国人参加者数、国内参加者数、参加者総数)は、各都市の開催件数に従って算出している。

なお、同じ都道府県内の複数都市で開催された国際会議を含む数値には、*印を付けている

(資料: 「日本政府観光局(JNTO)2021年国際会議統計」)

②全国

国際会議開催件数の推移(全国)



国際会議の選定基準

【対象とするもの】*以下の①~④を全て満たす国際会議を、「国際会議」とします。

①主催者: 「国際機関・国際団体(各国支部を含む)」又は「国家機関・国内団体」(各々の定義が明確ではないため、「公共色を帯びていない民間企業」以外は全て。)

②参加者総数: 50名以上

③参加国数: 日本を含む3居住国・地域以上

④開催期間: 1日以上

【対象にならないもの】

1. 開催目的 主催団体による営利活動や内部活動としての会合や集会

○ 営利活動を目的とするもの 例: 企業内会議、商談、勧誘・宣伝活動(投資セミナー、観光セミナー、留学支援セミナー)

○ 主催団体の内部活動 例: 教育機関がカリキュラムの一環として行う授業や講義、カルチャースクール等の教育文化活動プログラム、団体内の研修会、宗教団体の儀式・集会・勧誘

2. 開催の様態 会議や講演会の実態がない会合や集会

○ 興行上のサービス 例: コンサート、映画上映会、舞台挨拶 ※付随するトークショーも興行上のサービスとみなします。

○ 単なるセレモニー 例: 開会・閉会式、○○周年記念式典

○ 上位会議の分科会 例: 学会開催時における個別の分科会、大規模フォーラムの個別セッション

○ 単なるイベント 例: 展示会、スポーツ大会、国際交流パーティー

3. その他

以下の情報が不足している会議も対象外となります。

○ 「参加国数」、「国内参加者数」、「海外居住外国人参加者数」の内訳(「展示会が主体となっており、その中に組み込まれている会議」においては、展示会全体ではなく会議そのものの上記情報)

○ 一般に公開されているセミナー、シンポジウム、討論会のうち、海外に居住する講師や参加者を招聘・募集したことを示す資料

○ 外国人参加者数には、国際会議の出席を目的に来日した会議代表、オブザーバー、同伴家族を含みます。

但し、報道関係者、在日外国人(留学生を含む)は含めません。

○ 国際会議開催日数には、会議の前後または合間の日に開催されるレセプション、視察旅行、観光旅行を含めず、純粋な会議日数のみを計上しています。(但し2011年~2014年は会議の前後または合間の日に開催されるレセプション、視察旅行、観光旅行を含めて計上しています。)

(資料: 「日本政府観光局(JNTO)2021年国際会議統計」)

(2) 県内開催状況 (令和4(2022)年)

開始日	終了日	会議名称	開催場所	参加者数 (国内)	参加者数 (外国人)	参加国数 (日本含)	リモート参加者数 (国内)	リモート参加者数 (外国人)	リモート参加国数 (日本含)
7月10日	7月15日	25th IUPAC International Conference on Physical Organic Chemistry (ICPOC 25)	広島市文化交流会館	219	42	18	25	45	16
8月4日	8月6日	原水爆禁止2022世界大会	広島県立総合体育館	1,594	6	4	2,997	9	8
8月8日	8月12日	2022 INU学生セミナー「地球市民と平和」	広島大学東広島キャンパス	54	27	11			
8月21日	8月24日	第12回教育におけるコンピュータに関する国際会議	広島国際会議場	329	37	15	75	85	31
8月30日	9月1日	第14回ヘテロ構造マイクロエレクトロニクスワークショップ (TWMM2022)	広島ガーデンパレス	120	12	3	15	15	3
9月5日	9月12日	第18回液体・アモルファス金属に関する国際会議	JMSアステールプラザ	31	20	9	2	40	10
9月20日	9月22日	第73回コロナおよび界面化学討論会	広島大学東広島キャンパス	357	30	3	205	2	3
10月6日	10月9日	第11回加速器光源による赤外線顕微鏡と分光に関する国際ワークショップ (WIRMS 2022)	グランドプリンスホテル広島	48	12	5	10	50	5
10月19日	10月30日	第10回平和首長会議総会	広島国際会議場	252	17	9	0	2	2
10月28日	11月2日	The Asia Pacific Conference on Curriculum Studies and Instructional Designing (APCCSID) 2022	広島大学東広島キャンパス ひろしま国際プラザ	32	31	11	0	70	8
10月31日	11月12日	2022 International Conference on Analog VLSI Circuits (AVIC)	広島工業大学	45	5	4	0	0	0
11月10日	11月12日	日本放射線腫瘍学会第35回学術大会	リーガロイヤルホテル広島	2,800	20	10			
12月10日	12月11日	「核兵器のない世界」に向けた国際賢人会議	グランドプリンスホテル広島	48	10	10			
8月20日	8月24日	IFIP TC3 Working Conference 2022	広島国際会議場	30	20	15			
11月21日	11月29日	第5回ビーム光学と加速器技術に関する国際スクール	ひろしま国際プラザ	50	15	5			
12月19日	12月21日	The 17th Asian Internet Engineering Conference	観音大学	23	27	3			

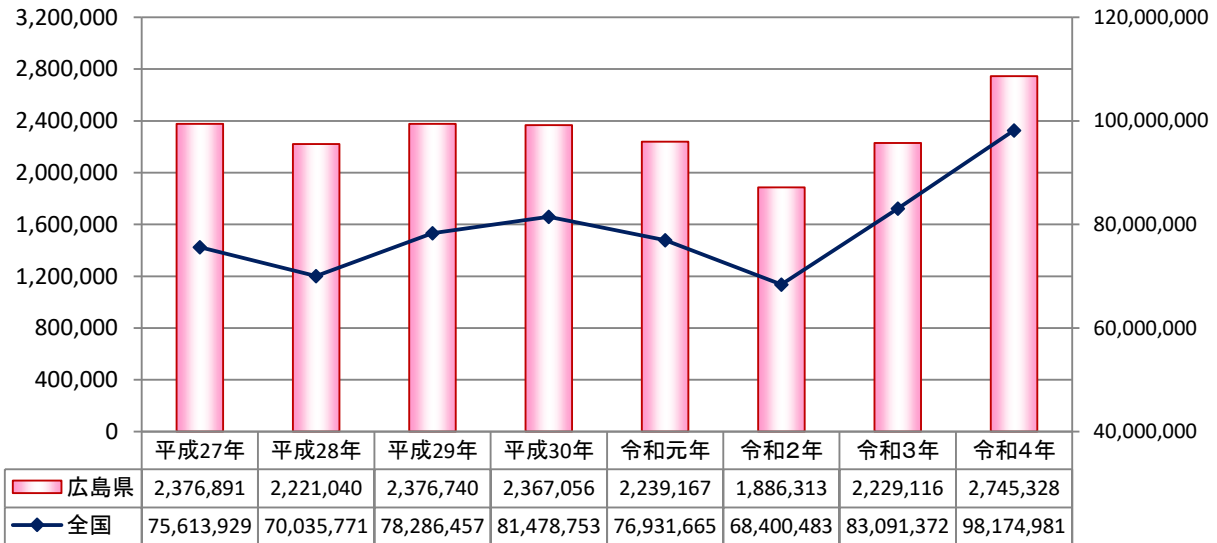
((公財)広島観光コンベンションビューロー (公開会議) 調べ)

3 経済交流の状況

(1) 輸出額・輸入額の推移

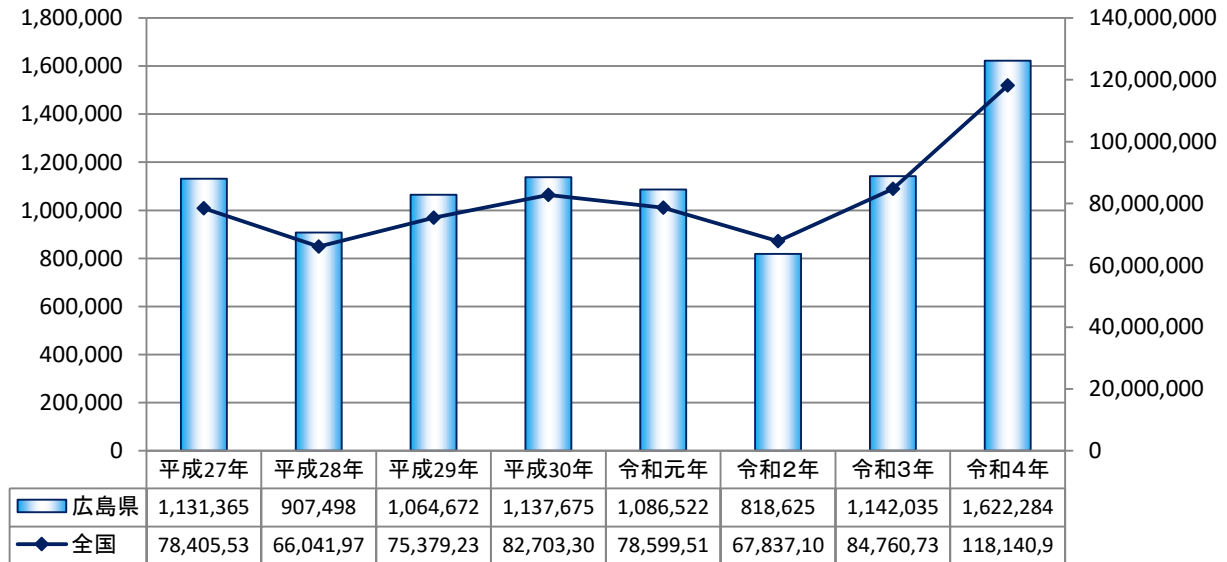
<輸出>

単位：百万円



<輸入>

単位：百万円

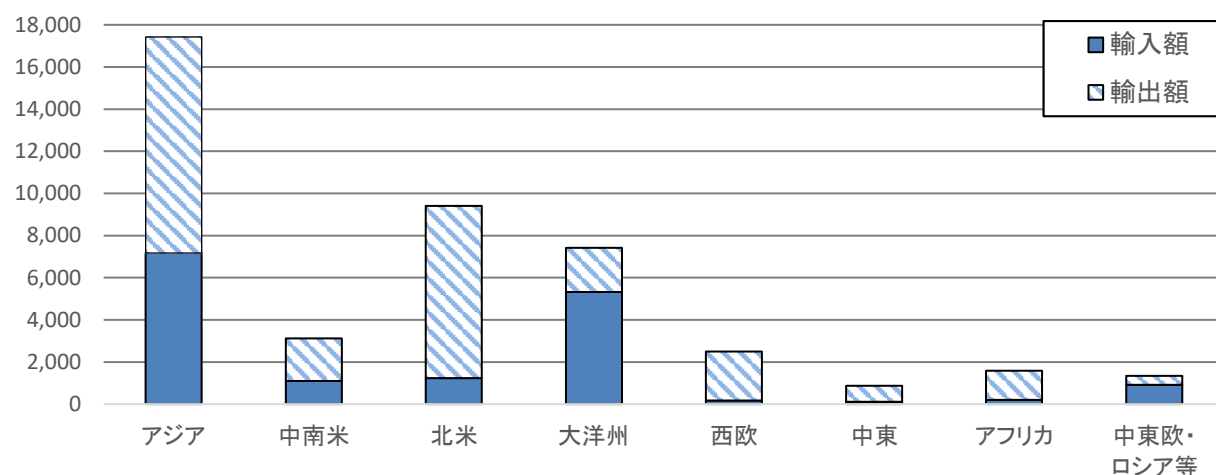


※広島県内港湾・空港からの輸出入総額
 (資料：財務省貿易統計・神戸税関統計をもとに作成)

(2) 地域別輸出入額の状況

①地域別輸出額・輸入額（令和4年）

単位：億円



(単位：億円)

	アジア	中南米	北米	大洋州	西欧	中東	アフリカ	中東欧・ロシア等	合計
輸入額	7,170	1,100	1,231	5,320	173	115	197	916	16,222
輸出額	10,254	2,025	8,182	2,100	2,326	747	1,390	429	27,453
合計	17,424	3,125	9,413	7,420	2,499	862	1,587	1,345	43,675

②輸出額・輸入額上位10カ国

<輸出>

(単位：百万円, %)

区分	令和4年					令和3年
	国(地域名)	輸出額	構成比	対前年比	国(地域名)	
1	アメリカ合衆国	729,387	26.6	152.4	アメリカ合衆国	
2	中華人民共和国	206,939	7.5	94.1	中華人民共和国	
3	オーストラリア	186,550	6.8	112.9	オーストラリア	
4	タイ	181,974	6.6	134.1	大韓民国	
5	大韓民国	169,135	6.2	119.3	タイ	
6	メキシコ	134,908	4.9	138.4	メキシコ	
7	台湾	114,302	4.2	141.2	台湾	
8	リベリア	101,675	3.7	139.7	パナマ	
9	カナダ	88,867	3.2	161.2	リベリア	
10	インドネシア	59,910	2.2	184.3	シンガポール	

<輸入>

(単位：百万円, %)

区分	令和4年					令和3年
	国(地域名)	輸入額	構成比	対前年比	国(地域名)	
1	オーストラリア	525,139	32.4	152.1	オーストラリア	
2	中華人民共和国	324,160	20.0	117.9	中華人民共和国	
3	大韓民国	82,807	5.1	128.9	ブラジル	
4	ロシア	82,582	5.1	162.6	大韓民国	
5	ブラジル	78,516	4.8	111.3	アメリカ合衆国	
6	アメリカ合衆国	77,536	4.8	149.0	ロシア	
7	マレーシア	75,729	4.7	240.0	タイ	
8	インドネシア	59,775	3.7	187.6	マレーシア	
9	ベトナム	54,757	3.4	230.0	インドネシア	
10	カナダ	45,547	2.8	156.2	カナダ	

(資料) 神戸税関統計をもとに作成

(3) 県内企業の海外進出状況

①業種別海外進出状況

(単位：社、事業所) (令和5(2023)年6月現在)

業種	地 場 企 業			
	企業数	事業所数		
製 業	食品・飲料	13	39	
	繊維(衣服・その他除く)	2	14	
	衣服・その他の繊維製品	7	13	
	木材・木製品	3	6	
	家具・装備品	1	1	
	出版・印刷	1	1	
	化 学	4	31	
	プラスチック	4	7	
	ゴ ム	6	27	
	窯業・土石製品	1	1	
	造 業	鉄 鋼	1	2
		非鉄金属	2	11
		金 属	12	25
		一般機械器具	19	75
		電気機械器具	9	20
		輸送用機械器具	22	116
造 船		1	13	
精密機械器具		4	18	
その他		20	32	
小 計		132	452	
非製造業	建設・建設サービス	8	38	
	電気・ガス・熱供給	2	3	
	運輸・通信	6	30	
	卸売・小売、飲食店	22	42	
	金融・保険	2	6	
	不動産	1	2	
	サービス	10	14	
	その他	5	10	
小 計	56	145		
合 計	188	597		

②国・地域別海外進出状況

(単位：社、事業所) (令和5(2023)年6月現在)

国・地域名		企業数	事業所数	国・地域名	企業数	事業所数
ア セ ア ン ジ ア	インドネシア	21	23	イギリス	8	9
	カンボジア	18	19	イタリア	2	2
	シンガポール	67	82	オランダ	1	1
	タイ	9	16	オーストリア	3	3
	フィリピン	1	1	キプロス	1	1
	ブルネイ	40	48	ギリシャ	1	1
	ベトナム	21	21	スイス	1	1
	マレーシア	9	11	ヨ スウェーデン	1	1
	ミャンマー	12	12	スペイン	1	1
	韓国	16	16	イ チェコ	2	2
	台湾	109	186	デンマーク	1	1
	中国	16	17	ロ ドイツ	6	8
	インド	1	1	ツ ノルウェー	1	1
	スリランカ	4	6	パ ハンガリー	1	2
バングラデシュ	4	6	フランス	3	3	
計	348	465	ベルギー	1	1	
			ポーランド	1	1	
中東	アラブ首長国連邦	4	4	ポルトガル	1	1
	カタール	1	1	ルーマニア	1	1
	トルコ	1	1	ロシア	2	3
	計	6	6	ウズベキスタン	1	1
			計	40	45	
北米	アメリカ	39	50			85
	カナダ	2	2	オセアニア	5	7
	計	41	52	ニュージーランド	2	2
			計	7	9	
中・南米	コロンビア	2	2			16
	チリ	2	2	アフリカ	1	1
	ブラジル	1	1	エジプト	1	1
	メキシコ	18	22	南アフリカ	2	2
	計	23	27	モザンビーク	1	1
			計	4	4	
			合 計	469	608	

資料：(公財)ひろしま産業振興機構「海外進出企業ダイレクトリー」(2023年)

③業種・地域別進出状況

(単位：事業所) (令和5(2023)年6月現在)

区 分	ア ジ ア					北 米	中・南米	ヨーロ ッパ	オセア ニア	中東・アフリカ	計		
	アセアン	韓 国	台 湾	中 国	その他								
製 業	食品・飲料	31	8	1	2	20		4	1	2	1	39	
	繊維（衣服等除く）	13	8			2	3		1			14	
	衣服・その他繊維製品	12	4			8		1				13	
	木材・木製品	5	1			4		1				6	
	家具・装備品	1	1									1	
	出版・印刷	1	1									1	
	化 学	20	10	1	2	5	2	1	1	7		2	31
	プラスチック	7	4	1		2							7
	ゴ ム	17	9			7	1	5	2	2		1	27
	窯業・土石製品	1	1										1
造 業	鉄 鋼	2	2									2	
	非鉄金属	4	1			3		1	1	2	3	11	
	金 属	21	12			9		2	2			25	
	一般機械器具	58	27	1	2	24	4	6	2	4	2	3	75
	電気機械器具	17	4	1	3	9		1		2			20
	輸送用機械器具	69	29	4	2	28	6	14	15	15	2	1	116
	造 船	13	8			5							13
	精密機械器具	14	9	3	1	1		3		1			18
	そ の 他	26	9			16	1	3	1	1	1		32
	小 計	332	148	12	12	143	17	42	26	36	9	7	452
非 製 造 業	建設・建設機械サービス	32	27		1	3	1			2		3	37
	電気・ガス・熱供給	2	2					1					3
	運輸・通信	28	15			12	1		1				29
	卸売・小売、飲食店	36	15		2	18	1	7					43
	金融・保険	6	3			3							6
	不動産	2	1			1							2
	サービス	13	7		1	3	2	2		1			16
	そ の 他	7	2			4	1	1		1			9
小 計	126	72	0	4	44	6	11	1	4	0	3	145	
合 計	458	220	12	16	187	23	53	27	40	9	10	597	

④年次・地域別海外進出状況

(単位：事業所) (令和5(2023)年6月現在)

地 域	進 出 年												計	
	～75	76～80	81～85	86～90	91～95	96～00	01～05	06～10	11～15	16～20	21～	不明		
ア ジ ア	アセアン	4	3	1	12	16	19	21	17	80	31	4	13	221
	韓 国	1			4		1	1	2	2			1	12
	台 湾				3	2	3	1	1	3	2		1	16
	中 国				3	17	11	58	42	26	12		17	186
ア	そ の 他					1	2	2	5	4	7	1	2	24
	中 東									2	1		3	6
	北 米	5	1	1	9	2	7	6	2	3	9		7	52
	中・南米				1		2	2	3	18	1			27
	ヨーロッパ・ロシア	3	1	1	2	3	5	7	3	3	4	1	7	40
	オセアニア	2			3	2		1			1			9
	アフリカ										1			3
合 計	15	5	3	37	43	50	99	75	142	68	6	54	597	

資料：(公財)ひろしま産業振興機構「海外進出企業ダイレクトリー」(2023年)

4 国際交流基盤の整備状況

(1) 広島空港の状況

① 国際定期航空路線の展開状況

(単位：人) (令和5(2023)年8月1日現在)

路線	航空会社	便数	使用機材	就航年月日	平成30 (2018)年度 利用者数	令和元 (2019)年度 利用者数	令和2 (2020)年度 利用者数	令和3 (2021)年度 利用者数	令和4 (2022)年度 利用者数
ソウル	アジアナ航空(全日本空輸) (~2016年10月19日) エアソウル(2016年10月20日~) (アジアナ航空) チェジュ航空(2023年7月13日~)	週3便	B737-800 (189席)	1991年6月21日 2015年5月23日 週7便⇒5便 2016年10月20日 アジアナ航空運休、エアソウル就航 2018年8月27日から3便 2019年12月17日 エアソウル運休(無期限) 2023年7月13日から週3便で就航 (チェジュ航空就航)	58,771	36,563	0	0	0
上海	中国東方航空 (日本航空)	運休	A320 (156席)	1996年2月6日 2018年3月25日から 成都への延伸休止 2020年3月9日から運休 2023年9月22日から週3便で復便予定	69,262	57,773	0	0	0
大連・北京	中国国際航空 (全日本空輸)	運休	B737-800 (156席)	1998年2月26日 2020年3月9日から運休 2023年8月25日から週2便で復便予定	42,209	33,827	0	0	0
台北	チャイナエアライン (日本航空)	週4便	A321neo (180席)	2004年6月2日 2015年1月1日から9便 2016年10月30日から7便 2020年3月18日から運休 2023年1月4日から週4便で復便	96,635	84,778	0	0	11,030
香港	香港エクスプレス	運休	A320 (180席、188席)	2015年8月16日(香港ドラゴン航空就航) 2015年10月27日(香港エクスプレス就航) 2016年1月28日(香港エクスプレス) 週2便⇒3便 2016年10月30日(香港ドラゴン航空運休) 2020年3月29日(香港エクスプレス) 週3便⇒4便 2020年3月9日から運休	47,415	42,264	0	0	0
シンガポール	シルクエア (シンガポール航空)	運休	B737max8 (156席)	2017年10月30日就航 2020年3月27日運休(無期限)	33,461	34,378	0	0	0
バンコク	ノックエア	運休	B737-800 (189席)	2019年12月18日就航 2020年3月7日から運休	-	5,160	0	0	0
計7路線	7社	週7便	-	-	347,753	294,743	0	0	11,030

(広島県土木建築局空港振興課調べ)

② 国際乗継便の運航状況

(単位：人) (令和5(2023)年8月1日現在)

路線	航空会社	便数	使用機材	就航年月日	平成30 (2018)年度 利用者数	平成31 (2019)年度 利用者数	令和2 (2020)年度 利用者数	令和3 (2021)年度 利用者数	令和4 (2022)年度 利用者数
羽田	全日本空輸 日本航空	1日16便	B738 (165席)等	1962年10月14日 1988年7月23日	2,048,297	2,035,207	574,311	774,311	1,526,071
成田	IBEXエアラインズ (全日本空輸) スプリング・ジャパン	1日2便	CRJ(70席) B738(189席)	2003年8月1日就航 2020年4月運休 2014年8月1日	212,525	249,857	22,609	32,530	156,838

(広島県土木建築局空港振興課調べ)



③国際チャーター便の運航状況

(単位：片道1便、人、%)

区 分	令和元(2019)年度			令和2(2020)年度			令和3(2021)年度			令和3(2021)年度			令和4(2022)年度		
	便数	旅客数	利用率	便数	旅客数	利用率	便数	旅客数	利用率	便数	旅客数	利用率	便数	旅客数	利用率
中 国	海 南 島														
	香 港	2	310	95.1											
	マ カ オ														
台 湾	台 北	2	610	97.4											
	高 雄														
韓 国	釜 山														
	大 邱	2	132	34.9											
	済 州 島	2	362	95.8											
モ ン ゴ ル															
カンボジア	カンボジア														
	シェムリアップ														
タイ	バンコク	2	308	98.7											
ベトナム	ハノイ	2	126	38.2											
	ダナン														
インドネシア	デンパサール														
マレーシア	コタキナバル	5	702	78.8											
シンガポール	クアラルンプール														
フィリピン	セブ														
ネパール	カトマンズ														
スリランカ	スリランカ														
インド	ムンバイ														
ニュージーランド	オークランド														
アメリカ	ホノルル	12	2,728	91.5											
	サイパン														
	ハワイ														
	グアム	32	3,968	78.1											
	アラスカ														
パラオ		2	284	91.6											
カナダ	バンクーバー														
ロシア	ウラジオストク	1	43	46.2											
	ハバロフスク	1	43	46.2											
スイス	チューリッヒ														
イタリア	ミラノ・ローマ														
スペイン	バルセロナ														
ギリシャ	アテネ														
ポーランド															
ノルウェー	ベルゲン														
スウェーデン	ストックホルム														
クロアチア	ドブロヴニク														
ポルトガル	リスボン														
ウズベキスタン		2	422	85.4											
合 計		67	10,038	81.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海外発 広島行		6	512	59.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総 計		73	10,550	80.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 片道ベース：1往復は2便、旅客数は1人が行って帰ると2人。

(広島県土木建築局空港振興課調べ)

(2) 県の港湾の状況

① 海外定期航路の状況

ア 広島港の状況

(令和5(2023)年10月1日現在)

航路名	船社名	開設年月日	便数	CT	寄港地
韓国	SINOKOR (長錦商船)	1990年3月	週1便 (月)	出島	広島(月)~今治(火)~松山(火)~福山(水)~水島(水)~釜山(金/土)~釜山新港(日)~広島(月)
	HEUNG A LINE (興亜ライン)		週1便 (木)		広島(木)~岩国(木)~細島(金)~釜山(土/日)~伊予三島(火)~高松(水)~広島(木)
	Pan Continental Shipping (汎洲海運)	2001年8月	週1便 (火)	出島	広島(火)~神戸(水)~大阪(水)~高松(木)~水島(木)~蔚山(金)~釜山(土/月)~広島(火)
	カメラライン	1996年4月	週2便 (火・金)	出島・海田	広島(海田・出島)(火)~釜山(水)~門司(木)~広島(金)~釜山(土/日)~門司(月)~徳山下松(月/火)~広島(海田・出島)(火)
	KMTC (高麗海運)	1995年4月	週1便 (木)	出島	広島(木)~伊予三島(金)~松山(土)~釜山(日)~長崎(月)~熊本(火)~八代(火)~薩摩川内(水)~釜山(木/金)~伊万里(土)~門司(日)~志布志(月)~薩摩川内(火)~釜山(水)~広島(木)
			週1便 (水)	出島	広島(水)~釜山(木)~浦項(金)~蔚山(金)~釜山(土/日)~今治(月)~水島(火)~福山(火)~松山(水)~広島(水)
	Namsung (南星海運)	2010年6月	週1便 (土)	出島	広島(土)~伊予三島(月)~松山(火)~今治(火)~伊予三島(水)~水島(水)~博多(木)~釜山(木/金)~広島(土)
	CK LINE (天敬海運)				
KMTC (高麗海運)					
中国	Kambara Kisen (神原汽船)	2003年3月	週2便 (火・水)	出島	広島(火)~細島(火)~志布志(水)~寧波(金)~上海(土)~伊万里(月)~福山(火)~水島(火)~広島(水)~志布志(木)~天津新港(火)~大連(木)~青島(金)~福山(月)~水島(月)~広島(火)
		1996年1月	週1便 (土)	出島	広島(土)~大分(日)~上海(火)~伊万里(木)~福山(金)~水島(金)~広島(土)
	Minsheng (民生輪船)	2002年2月	週1便 (水)	出島	広島(水)~三田尻中関(木)~天津新港(火)~大連(木)~青島(土)~伊万里(日)~福山(月)~水島(火)~高松(火)~広島(水)
		2005年9月	週1便 (水)	出島	広島(水)~岩国(水)~上海(土)~福山(火)~水島(火)~高松(火)~広島(水)
		2001年12月	週1便 (土)	出島	広島(土)~上海(月/火)~三田尻中関(木)~福山(金)~水島(金)~伊予三島(土)~広島(土)
	TCLC (太倉港コナライズ)	2020年10月	週1便 (水)	出島	広島(水)~太倉(金/土)~大阪(月/火)~神戸(火)~広島(水)
台湾・香港	WAN HAI LINES (ワnhaiラインズ)	2009年10月	週1便 (土)	出島	広島(土)~基隆(火/水)~台中(水/木)~高雄(木/金)~香港(土/日)~大阪(木)~水島(木)~福山(金)~広島(土)
北米	EASTERN CAR LINER (イースタン・カーライナー)	2005年9月	月1便	出島	広島~(未定:日本、中国、韓国)~ロングビーチ(米国)~バンクーバー(カナダ)~エンブレット(米国)~東京~名古屋~広島

(広島県土木建築局港湾振興課調べ)

イ 福山港の状況

(令和5(2023)年10月1日現在)

航路名	船社名	開設年月日	便数	CT	寄港地
韓国	SINOKOR (長錦商船)	2004年3月	週1便 (水)	箕沖	福山(水)~釜山(日)~広島(月)~今治(火)~松山(火)~水島(水)~福山(水)
	HEUNG A LINE (興亜ライン)	2014年3月	週1便 (木)	箕沖	福山(木)~高松(木)~伊予三島(金)~徳山下松(土)~釜山(日)~釜山新港(日)~高知(火)~徳島(水)~福山(木)
	KMTC (高麗海運)	2003年5月	週1便 (木)	箕沖	福山(木)~徳島(金)~今治(土)~水島(土)~細島(月)~門司(月)~釜山(火/木)~福山(木)
		1996年2月	週1便 (火)	箕沖	福山(火)~松山(水)~広島(水)~釜山(木)~蔚山(木/金)~浦項(金)~釜山(土/日)~今治(月)~水島(火)~福山(火)
中国	Kambara (神原汽船)	1996年5月	週2便 (月・火)	箕沖	福山(月)~水島(月)~広島(火)~細島(火)~志布志(水)~寧波(金)~上海(土)~伊万里(月)~福山(火)~水島(火)~広島(水)~志布志(木)~天津新港(火)~大連(木)~青島(金)~福山(月)
			週1便 (金)	箕沖	福山(金)~水島(金)~広島(土)~大分(日)~上海(火)~伊万里(木)~福山(金)
	Minsheng (民生輪船)	2001年12月	週1便 (月)	箕沖	福山(月)~水島・高松(火)~広島(水)~中関(木)~大連(土)~天津新港(火)~青島(土)~伊万里(日)~福山(月)
			週1便 (火)	箕沖	福山(火)~水島(火)~高松(火)~広島(水)~岩国(水)~上海(土)~福山(火)
			週1便 (金)	箕沖	福山(金)~水島(金)~伊予三島(土)~広島(土)~上海(月/火)~中関(木)~福山(金)
台湾・香港	WAN HAI LINES (ワnhaiラインズ)	2014年3月	週1便 (金)	箕沖	福山(金)~広島(土)~基隆(火/水)~台中(水/木)~高雄(木/金)~香港(土/日)~大阪(木)~水島(木)~福山(金)

(広島県土木建築局港湾振興課調べ)

② 外国貿易船の入港隻数（令和4年12月末現在）

（単位：隻）

港湾名	入港隻数	備考
広島港	1,117	特定重要港湾（県管理）
尾道糸崎港	109	重要港湾（県管理）
福山港	1,671	（ ）
呉港	146	（呉市管理）
竹原港	43	地方港湾（県管理）

（広島県土木建築局港湾漁港整備課調べ）

③ 広島港の状況（令和4年12月末現在）

ア 広島港の港勢の推移（外航分のみ）

区分	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)
入港船舶隻数（単位：隻）	1,373	1,419	1,196	1,199	1,117
入港船舶総トン数（単位：千トン）	27,633	31,178	23,312	25,824	23,193
海上出入貨物（単位：千トン）	6,469	6,007	4,867	5,363	5,389
船舶乗降人員（単位：千人）	92,285	66,413	0	0	0

（広島県土木建築局港湾漁港整備課調べ）

イ 広島港取扱貨物量

（単位：フレート・トン）

	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)
輸出	(472,963) 4,380,106	(249,733) 4,491,596	(235,220) 3,540,176	(243,376) 3,876,221	(254,429) 4,073,441
輸入	(980,467) 2,088,892	(470,364) 1,515,272	(413,677) 1,326,997	(443,696) 1,487,106	(427,865) 1,315,237
合計	(1,453,430) 6,468,998	(720,097) 6,006,868	(648,897) 4,867,173	(687,072) 5,363,327	(682,294) 5,388,678

（注）（ ）内はコンテナ貨物で内数

（広島県土木建築局港湾漁港整備課調べ）

④ 福山港の状況（令和4年12月末現在）

ア 福山港の港勢の推移（外航分のみ）

区分	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)
入港船舶隻数（単位：隻）	1,863	1,786	1,773	1,747	1,671
入港船舶総トン数（単位：千トン）	32,622	30,826	29,956	31,311	32,438
海上出入貨物（単位：千トン）	34,003	30,256	29,223	33,681	32,965

（広島県土木建築局港湾漁港整備課調べ）

イ 福山港取扱貨物量

（単位：フレート・トン）

	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)
輸出	(149,973) 7,342,645	(126,171) 5,783,218	(118,648) 7,050,787	(113,475) 7,377,209	(116,337) 7,285,350
輸入	(361,335) 26,660,806	(310,036) 24,472,464	(288,873) 22,171,776	(336,662) 26,303,514	(312,606) 25,679,857
合計	(511,308) 34,003,451	(436,207) 30,255,682	(407,521) 29,222,563	(450,137) 33,680,723	(428,943) 32,965,207

（注）（ ）内はコンテナ貨物で内数

（広島県土木建築局港湾漁港整備課調べ）